



こう ずけ だい
上野台

第10号

発行日
H31.4.25

発行元

本多上野介正純公を学ぶ市民の会
〒013-8601

秋田県横手市条里一丁目1番64号

横手市まちづくり推進部横手地域課内

TEL 0182-32-2718

※かつて本多上野介正純が横手での余生を過ごした高台が、現在も「上野台（こうずけだい）」と呼ばれている。

■ 平成30年度事業 諸田玲子氏 講演会「梅もどきの縁^{えにし}」を開催いたしました。



■ 演台には梅もどきが活けられています。

～ 陽だまりを 恋しと想ふ うめどもき

日陰の紅を 見る人もなく ～



平成30年11月4日（日）横手セントラルホテル ラ・ポートにおいて、作家の諸田玲子氏をお迎えし「梅もどきの縁（えにし）」と題してご講演をいただきました。

諸田先生は、徳川家康の重臣でありながら二代将軍秀忠暗殺の汚名（宇都宮釣天井事件）により失脚し、横手市の上野台（現：城南町）で生涯を閉じた本多上野介正純公の生涯に関わる女性「お梅」を主人公に、小説「梅もどき」を刊行されています。小説を執筆するにあたり、先生は横手を訪れ、当会顧問の佐川君子氏が取材に協力したことがご縁となり、講演会の開催が実現しました。

講演会は公益社団法人「横手法人会」との共催で、当日は市内外より200名を超える方々がご来場くださいました。

～ 人の縁が歴史を創る ～（講演会一部 要約・抜粋）

宇都宮城釣天井事件での正純公の失脚については様々な憶測があるが、実は正純公とお梅に関わる人物をたどっていくと、幾重にも絡んだ因果や遺恨の構図が見え隠れする。歴史は表面上の戦や事件を追うのではなく、あくまで人と人との関係「縁」で創られている。誰と誰が繋がり、誰が何処で繋がり、その行動をたどって行くことで物事の表裏がわかってくる。

～ 命を大切にすることということ ～（講演会一部 要約・抜粋）

関ヶ原の戦いの後、佐竹氏の常陸（茨城県）から出羽（秋田県）への転封は一説に正純の差し金だったとも言われる中で、佐竹氏は正純を恨まなかった。佐竹の殿様は正純父子を大切にしていたという事実は横手での取材で殊に心に響いた。最近は即座にネットが炎上して個人や団体を攻撃する風潮があるが、日本人の優しさ、惻隠の情が失われていくのは哀しいこと。どんな命でも大事にすることは、時代が変わっても必要なことだ。

【講演会】



■歓迎の挨拶をする
齋藤善一 横手法人会 会長



■来賓として挨拶をする
高橋大 横手市長（顧問）



■諸田先生にお礼を述べる
多賀系敏雄 会長

【交流会】



■諸田氏執筆の「波止場ロマン」に因んだ
「浜辺の歌」を歌う 越後谷利秋氏
（平成30年度当時の横手地域局長）



■小説「梅もどき」を朗読する
多賀系敏雄会長と赤川千賀子氏（講演会司会）

【 市内案内と墓碑参拝 】



■佐川顧問宅でのお茶席
諸田先生と高部氏（諸田玲子事務所代表）



■アップルロード沿いの果樹園で
りんごの収穫を楽しむ諸田先生



※平成31年1月25日小説「梅もどき」の単行本の初版が角川書店より発行されました。
顧問の佐川君子氏による解説が掲載されており、横手での正純公や当会についても紹介されています。どうぞ一読ください。

■ 地域資源利活用大賞で準大賞を受賞しました。

平成30年度事業として「地方消滅に立ち向かうNPO」主催の第4回地域資源利活用大賞に応募し、これまでの活動が高く評価され、準大賞に輝きました。

4月19日に横手セントラルホテルで行われた授賞式では、会設立の経緯が紹介されました。

また、正純公が城主を務めた宇都宮城の復元を目指す「よみがえれ！宇都宮城市民の会」との交流を基に、宇都宮市との歴史文化・産業などの交流を図ってきたこと、まちづくりや観光などを通じて、横手市の活性化を視野に入れた活動を行ってきたことなどが高く評価されました。

「気軽に、楽しく行動しながら、横手の歴史を勉強する会」を実践し、全国的に交流を展開していることを広く発信することが出来ました。



■会の活動を紹介する佐川顧問



■表彰を受ける佐川顧問と進藤幹事

■ 平成31年4月 記載台の屋根を葺き替えました。

■ 参拝者へ絵葉書でお礼状を送付しました。



平成18年4月に設置した記載台の屋根を13年ぶりに葺き替えしました。



毎年多くの方々が訪問して下さいますが、平成30年度は北海道帯広市や兵庫県神戸市、愛知県豊田市など遠方からも参拝頂いています。

お名前とご住所の記載があった参拝者には絵葉書のお礼状を送付しています。



■ 編集後記

平成最後の会報発行となります。今回は平成30年度の活動状況についてお知らせ致しました。

令和元年度は、当会の創立15周年目の年にあたります。会員みなさまからのお声をいただきながら、充実した活動になるよう、支援に努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。（文責：佐藤由美子）

*** 本多上野介正純公を学ぶ市民の会 特設ホームページ（横手市ホームページ内） ***

🔍 横手市ウェブサイトの情報を探す

本多上野介正純公を学ぶ市民の会

×

検索

横手市ホームページ内に、これまでの本会のあゆみ等掲載しておりますのでどうぞご覧ください。